



「いのち」

11月4日から20日まで、秋の仲良し旬間を行いました。この旬間中は、友だちの「いいところ探し」や、友だちを呼び捨てにしない「くん、さんカード」記入の活動、「なかよし」をテーマにした学級毎の標語作り、そして、最終日には「人権教育」を題材にした授業参観も行いました。この旬間をきっかけに、自分や友だちのことを大切に思う心、いのちを尊ぶ心を大切に育んでいきたいと考えています。



校長講話より ～「いのちをいただく」ということ～

なかよし旬間中は、各クラスで目標を決めだし、様々な取り組みが行われました。仲良し委員会が、昼の放送で紹介してくれているので、校長先生も、いいところ探しのカードを読ませてもらいました。読んでいる校長先生もうれしくなるようなコメントがたくさんでした。書いている人の優しい表情が想像できました。



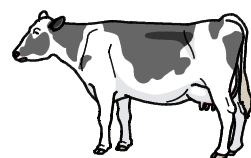
縦割り清掃や西部タイムでも、皆さんのいい姿が見られています。仲良し旬間は終わったけれど、教室に目標をはり、これからもずっと意識して生活していきましょう。

『いのちをいただく』という本を読みます。(この後、校長先生による本の読み聞かせがありました。かわいがっていた牛のみいちゃんが牛肉になり、命をいただくお話です。校舎内が一斉に静まりかえり、全校児童が真剣に聞き入りました…)

誰にでも、好き嫌いはあるでしょう。その好き嫌いは、一番最初に、食べ物に出ると言われることがあります。好き嫌いを当たり前と感じ平気に思っていると、嫌いなものをどんどん遠ざけます。そのような考えが、食べ物以外にも広がっていきます。そして、最終的には、人に対しても、好き嫌いを感じてしまうのです。嫌いだと思ふ心、遠ざける心が、人を嫌いにしてしまうのです。平気で友達の悪口を言うようになったら、この段階でしょう。皆さんには、そうなってはほしくありません。ですから、食べ物の好き嫌いがあっても、受け入れる優しいところで、頑張ってみようかなと考え、挑戦してほしいのです。その心が、自分と違う人でも受け入れられるようになるのです。すべては心のありようです。

校長講話を終えて ～児童の感想～

- ・こうちょうせんせい、いのちをいただくの本をよんでくれてありがとう。ぼくはきゅうしよくをのこさないようがんばります。(1ねんせい)
- ・わたしは、魚がきらいだけど、がんばって食べよう、すききらいはやめようと思いました。それは、いのちをいただいているからです。(3年生)
- ・食べ物の好ききらいが、人や物などの好ききらいになっていく、というところが心に残りました。
- ・牛を殺してお肉ができていることは、知ってはいたけど、本をよんでもらって、とても悲しかったです。これからは、しっかり気持ちをこめて「いただきます」「ごちそうさま」を言いたいです。(5年生)



全校参観 お越しいただきありがとうございました

20日(金)は、授業参観、学級懇談会、事故説明会に、ご出席いただきありがとうございました。

当日は、人権教育をテーマにした授業を行いました。(2年生は1学期に行ったため今回は教科の学習) 道徳の教材をもとに、友だちと自分との関係について考えたり、自分だったらどう行動するかを見つめ直したり、自分や人の命について考えあったりする場面がありました。6年生は、外部講師を招いて性教育を行いました。

学級懇談会にはたくさんの保護者の皆様に参加していただき、ありがとうございました。運動会やお仕事ゼミ、性教育について、また、日頃の子どもたちのがんばっている姿について、ご意見をいただき、ありがとうございました。

なお、次回の事故説明会につきましては、12月2週目以降となる予定です。当初の予定より延びましたことをお詫びいたします。期日が決まり次第ご連絡いたします。よろしくお願いいたします。



お仕事ゼミがありました

13日(金)、お仕事ゼミを行いました。15職種・21名のプロの皆様に来校していただき、3～6年生にそのお仕事の大変さや、やりがいを語っていただきました。また、実際にそのお仕事を体験させていただく時間もあり、子どもたちは、お仕事のプロの方から、たくさんのことを学びました。

子どもたちからは、「自分の好きなことを通じて、人を元気にできるという言葉が心に残りました。」「私も仕事に誇りを持ちたいと思いました。」「一番ぐっときた言葉は、『ぜったいあきらめない強い心』です。今日のお話のおかげで、私は一歩踏み出しているかもしれません。」「みんなを笑顔にしたいという言葉が心に残りました。私も笑顔を大事にしたいです。」「仕事への懸命さに感動しました。やさしい姿がかっこいいと思いました。」「お客さんに喜んでもらいたいという思いで、ずっと続けられているのがすごいいました。」「などの感想がありました。仕事への情熱や、やりがいを聞くことを通して、生き方を学んだ子どもたちでした。

各学年のできごとより

1	「ほくほく、あま～い、さつまいも」 学 春に植えたさつまいもが、大きく大きく成長しました。自分の顔よりもずっと 年 大きいさつまいもがたくさん収穫でき、焼き芋に大喜びの子どもたちでした。	
2	「ポンポン！大豆たたき」 学 大豆を収穫しました。中庭に大きなシートを広げ、みんなで大豆をたたき、実 年 を取り出しました。まあるくてきれいな大豆。どんなお料理に変身するかな。	
3	「わたしたちの生活を守ってくれているんだね」～消防署見学～ 学 熱心にメモをとったり、質問をしたり、消防士さんの動きに驚きの声をあげた 年 りした3年生。消防署見学の他にもオンラインでジャム工場の見学もしました。	
4	「りんご農家さん、台風の災害に負けずにすごい」～長野市見学～ 学 昨年の台風19号の被害の様子を生で聞き、そんな中、苦労して育てたり 年 んごを目の当たりして、いただいてきました。貴重な体験をしてきた4年生です。	
5	「すてきな自分だけのオルゴールです」～諏訪・岡谷方面社会科見学～ 学 自分で自分の社会科見学のしおりを作り、社会科見学へ向かった5年生。歴史 年 ある建造物、文化に触れ、体験学習もおこない、心に残る見学となりました。	
6	「はずかしかったけど、大人になっていくんだなって思いました」～性教育～ 学 心も体も大人への入口にいる6年生。外部講師の先生を招き、計5時間、性教 年 育の学習中です。体の役割を知り、自分も友だちも大切に学習をしています	